



「子供の健康と環境」

～次世代を担う子どもたちの健やかな成長のために～

日本国

環境大臣 齊藤鉄夫



日本は、2010年よりエコチル調査を開始します！



環境省

子どもの健康と
環境に関する全国調査
子どもの発育に影響を与える環境リスクを明らかにするために

未来の
子どもたちのために

Japan
Eco & Child
Study
子ども・健康・環境

福上久美子

A woman in an orange top and white headband holds a large green bean mascot. The background is light green with a white floral pattern at the bottom.



環境省

未来の
子どもたちのために

福上久美子

子どもの健康と
環境に関する全国調査
子どもの発育に影響を与える環境リスクを明らかにするために

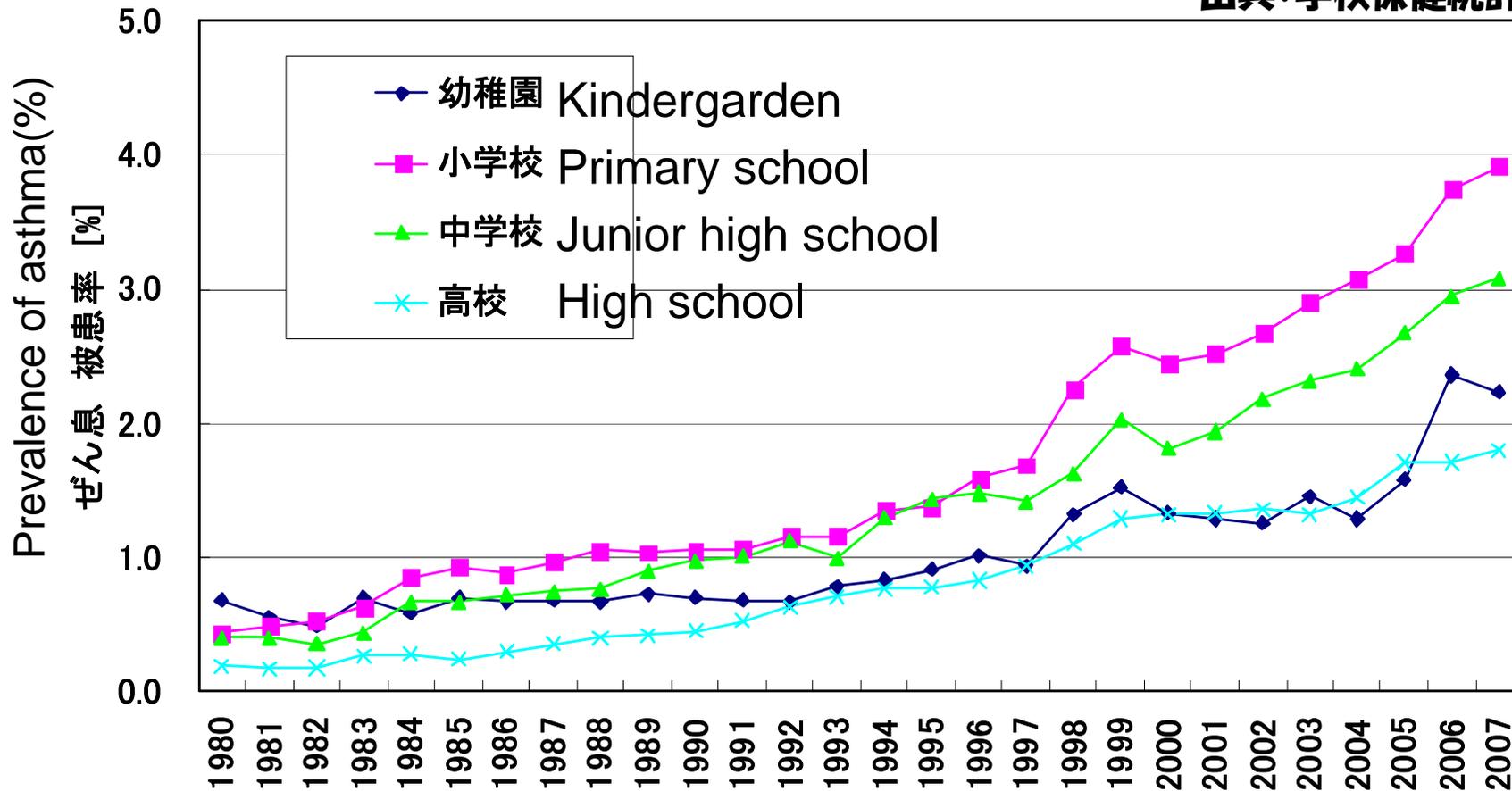
Japan
Eco & Child
Study
子ども・健康・環境

A woman in an orange top and white headband holds a large green bean mascot. The background is yellow with colorful hearts and smaller versions of the woman and mascot.

免疫系疾患(小児ぜん息)の増加(日本)

Trends of Immunologic Impairments in Japan

出典:学校保健統計

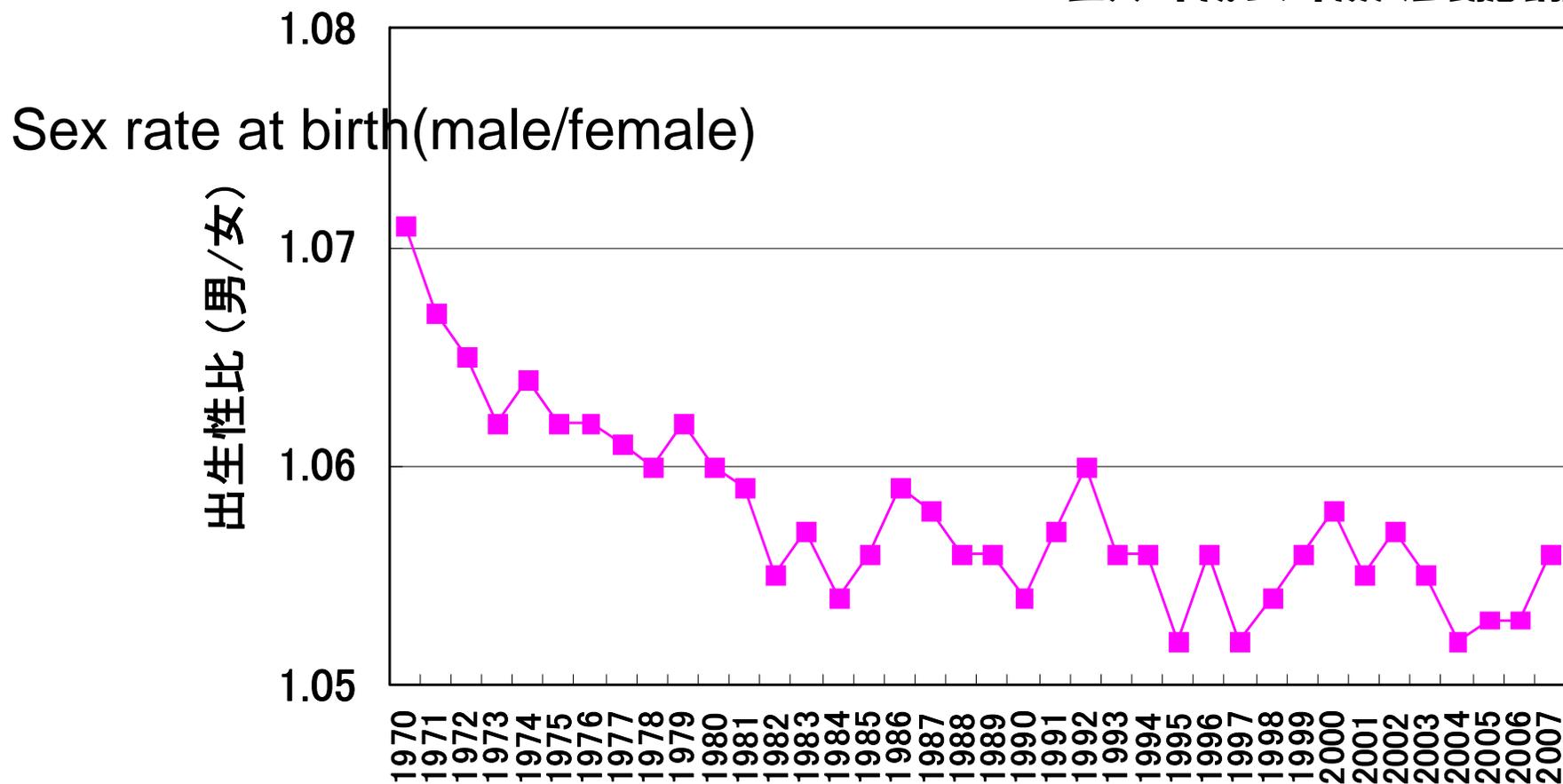


20年間で児童のぜん息率は3倍に！

生殖異常(男児の出生率の低下)の増加

Trends of sex rate at birth in Japan

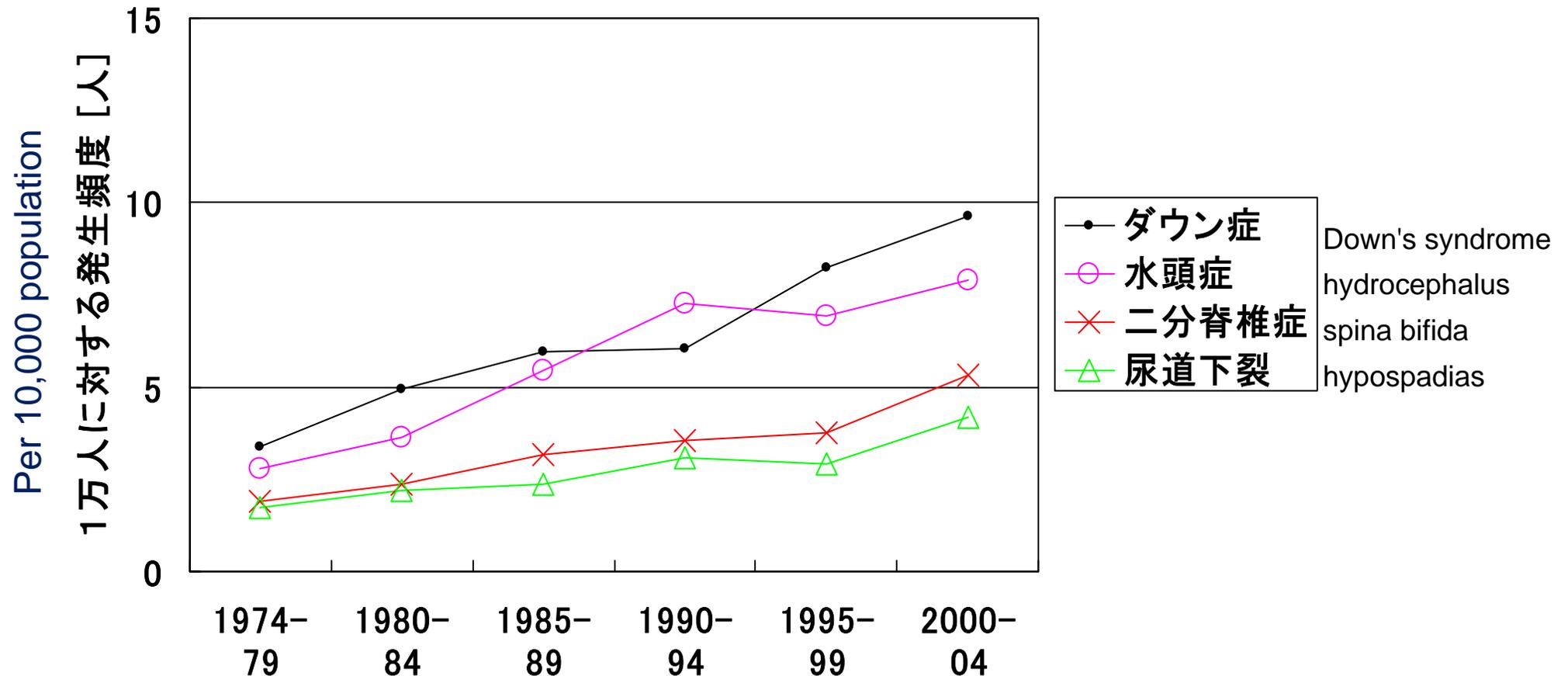
出典:平成19年度人口動態調査



男児の出生比率が減少！

先天異常の増加(日本)

出典: 国際先天異常監視機構 (ICBDSR)

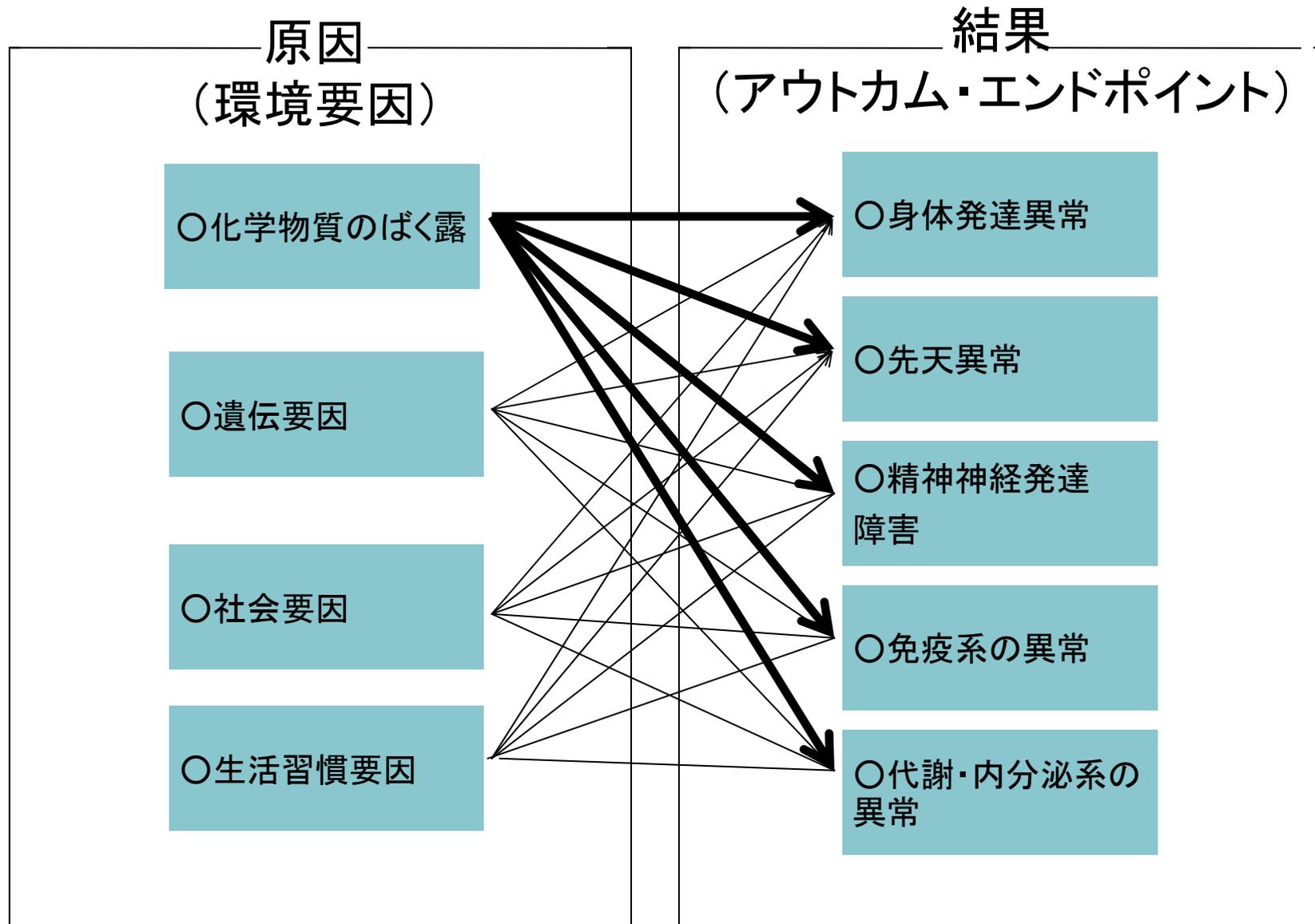


25年間で先天異常は2倍に！

動物実験により、化学物質ばく露が様々な異常を引き起こすことが分かっている。

	化学物質のばく露	動物への影響
《先天異常》	○ダイオキシン	口蓋裂、水腎症の発症(ラット)
《免疫異常》	○フタル酸の皮膚塗布	アトピー性皮膚炎を発症(ラット)
	○ダイオキシン	免疫異常(ラット)
	○ダイオキシン皮膚塗布	皮膚異常(ウサギ)
《代謝・内分泌異常》	○ダイオキシン	甲状腺機能異常
《生殖異常》	○ダイオキシン	精子数減少、雌生殖器の形態異常(ラット)
	○内分泌攪乱物質	精巣萎縮、造精機能の低下(ラット)
	○ビスフェノールA	性周期が異常化(ラット)
《神経系異常》	○ダイオキシン	知能・やる気の低下(サル、ラット)
	○ビスフェノールA	知能の低下

小児の発達には、様々な要因が複雑に関係している

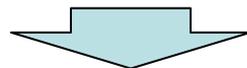


これらの原因と結果を明らかにする必要があるのではないか。

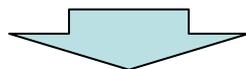
環境要因が子どもの発育に与える影響を明らかに
するためには

○更なる動物実験の実施（メカニズム解明）

動物実験の結果をそのままヒトに当てはめること
ができない。（種差の問題）→リスクの過小評価・
過大評価が生じる。

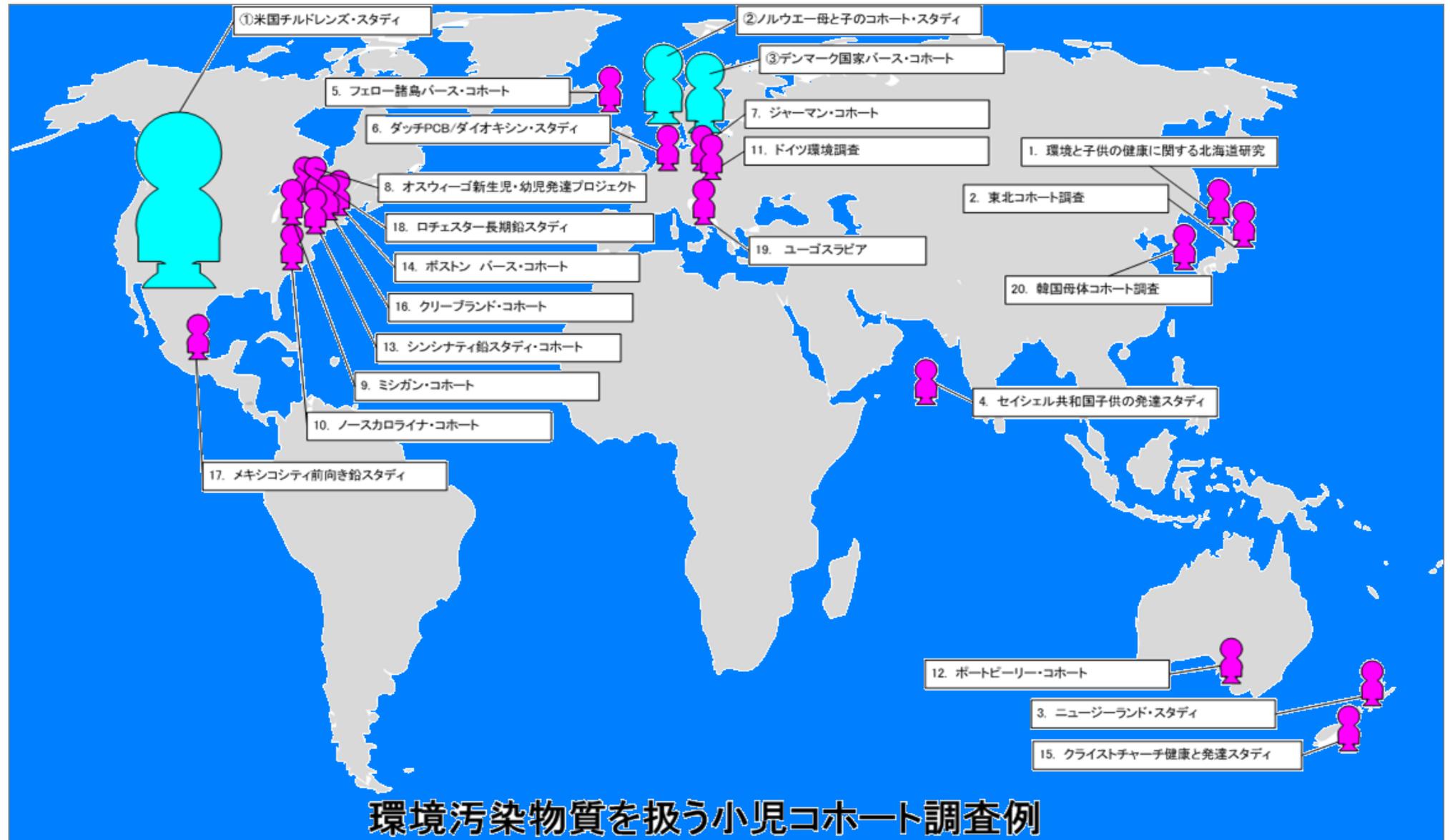


実際のヒトにおける影響を明らかにする必要あり



○出生コホート（追跡）調査の実施

世界各地で疫学調査が計画・実施されている



日本における「子どもの健康と環境に関する全国調査」について

2008年

ワーキンググループにおいて詳細検討
パイロット調査（予備調査）実施

2010年

新規出生コホート調査の立ち上げ

2012年

調査対象者の登録完了
（約6万人）

2025年まで

（12歳あたりまで）

中間
取りまとめ

小児の脆弱性を考慮したリスク
管理体制の構築

疫学調査における国際連携

- 世界各国の疫学調査の連携を図れば、数十万人規模の巨大なコンソーシアムが形成可能。これによって、発症率が低い小児がん、白血病などの要因分析が可能となるのではないか？
- 子どもの健康に関連する疫学調査を連携して行うことにより、多種多様な化学物質・重金属の中から、問題となる物質の絞り込みが行えるのではないか？



G8環境大臣会合への提案

G8各国は、次世代の子どもが健やかに育つ環境の実現を目指して、

1. 「子どもの健康と環境」に関する調査研究を鋭意推進する。
2. アウトリーチ国も含め広く情報交換を促進し、望ましい場合には、調査研究を連携して推進する。
3. 子どもの脆弱性に着目したリスク評価、リスク管理体制の構築を推進する。

